

## News Release

2019年2月14日

各位

コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社

### 代表取締役の異動に関するお知らせ

コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社(本社:東京都港区 代表取締役社長:吉松 民雄 以下当社)は、本年3月 26 日付で代表取締役社長の吉松民雄が取締役会長に就任し、現在、ザ コカ・コーラ カンパニー ボトリング投資(インベストメント)グループ(BIG)のプレジデントを務めるカリン・ドラガン氏が当社代表取締役社長に就任することが内定いたしましたのでお知らせいたします。本異動は、定時株主総会において正式決定される予定です。

なお、ドラガン氏は本年3月 1 日付で当社の執行役員副社長に就任いたします。

現代代表取締役社長の吉松はこのように述べています。

「かつてない規模のボトラーとなったコカ・コーラ ボトラーズジャパンの設立・統合を率いてこられたことは、たいへん名誉かつ光栄なことでした。2 年という短期間に歴史的なスピードで統合を成し遂げつつ、国内最大のボトラーとして、コカ・コーラシステムをリードする立場に相応しい実力を備えた企業となりました。一方、経営環境の変化による新たな課題などを総合的に判断し、新しいリーダーたちに当社のかじ取りを託すべきと考えました。新社長となるカリン・ドラガン氏は、日本国内および海外のコカ・コーラボトラーでの豊富なマネジメント経験を有しており、この基盤を引き継ぎさらに発展させてくれるものと確信しています。今後は、取締役会長としてドラガン氏と新経営陣を全面的にサポートしていきます。」

日本コカ・コーラ株式会社 ホルヘ・ガルドゥニョ社長は、「大きな功績を残された吉松社長に心からの敬意を表すると同時にドラガン氏へのサポートを表明したいと思います。ザ コカ・コーラ カンパニーにとって、日本は常に極めて重要なマーケットであり、コカ・コーラ ボトラーズジャパンをはじめとするボトラー社とともにコカ・コーラシステムが一体となり更に成長して参ります。ザ コカ・コーラ カンパニーは、日本国内のコカ・コーラビジネスを今後も成長させていくために、ドラガン氏や新経営陣との取り組みをさらに強固なものにしていきます。」と述べました。

本日、当社はヴィカス・ティクの代表取締役副社長 CFO の退任と、最高水準のガバナンス、独立性とダイバーシティーをめざした取締役の変更についても発表いたしました。3月 26 日に開催予定の定時株主総会で正式決定後、同日付でビヨン・ウルゲネスがヴィカス・ティクの後任として代表取締役副社長 兼 CFO 兼 財務本部長に就任いたします。ウルゲネスは、2018 年 10 月に CCBJH 上席執行役員 財務本部長に就任しました。ウルゲネスは、現在兼務している、当社子会社 コカ・コーラ ボトラーズジャパンビジネスサービス株式会社の 代表取締役社長を継続いたします。なお、ティクは引き続き執行役員 経営戦略本部長を務めます。

本日発表の、当社代表取締役交代と新任取締役候補者に関する詳細情報については、下記および本日付の適示資料「代表取締役の異動および次期取締役体制に関するお知らせ」をご参照ください。

## 新任代表取締役社長候補者の略歴



氏名 : カリン・ドラガン  
生年月日 : 1966年10月24日生  
出身地 : ルーマニア ティミショアラ市  
最終学歴 : ティミショアラ工科大学 工学部卒 (1992年)

<u>年月</u>	<u>経 歴</u>
1993年6月	Coca-Cola Leventis (コカ・コーラ レバンティス) 入社
2000年1月	Coca-Cola Hellenic Bottling Company (コカ・コーラヘレニック ボトリング カンパニー) 入社
2005年1月	同社ルーマニア・モルドバ共和国担当ゼネラルマネジャー 兼 アドミニストレーター
2011年7月	コカ・コーラウエスト株式会社 専務執行役員
2012年3月	同社 代表取締役副社長
2013年7月	コカ・コーライーストジャパン株式会社 代表取締役社長
2017年5月	ザ コカ・コーラ カンパニー ボトリング投資グループ リージョナルディレクター
2018年1月	ザ コカ・コーラ カンパニー ボトリング投資グループ プレジデント(現任)

以 上